

○グループワーク課題例

<事務行政（22-25）>

課題1 人工知能技術の大幅な発展により、自動車の自動運転技術が実用化されようとしている。一方で、外国で自動運転中の死亡事故も発生している中、新技術のさらなる発展と実用化に向けて、公道における自動運転を認めることの是非について賛成・反対のそれぞれの立場から論じなさい。

課題2 市が管理している公園において、産業廃棄物の不法投棄が何度も繰り返されることを受けて、市は公園に防犯カメラを設置した。すると公園をよく利用する市民から「監視されているみたいだ。撤去してほしい。」と意見があった。
公園に防犯カメラを設置することの是非について、賛成・反対のそれぞれの立場から論じなさい。

<事務行政（26-34）>

課題 予想される人口減少社会の到来とそれに伴う労働人口不足に対応するため、外国人労働者を国外から積極的に受け入れるべきとの意見がある。この意見に対して賛成・反対のそれぞれの立場から論じなさい。

<保育士A>

課題1 保育所では、様々な国籍の児童の入所が増えています。子どもの国籍や文化の違いを認め合い、お互いを尊重しあう関係を築くために、保育所においてどのような取り組みが必要だと考えますか。グループで話し合ってみなさい。

課題2 現在、幼児教育の分野で「非認知的能力」が重要視されています。「非認知的能力」とは、“目標に向かって頑張る力” “他の人とうまく関わる力” “感情をコントロールする力” など IQ などで測れない内面の力のことをいいます。その力を育むためには保育所ではどのようなことが大切ですか。グループで話し合ってみなさい。

< 保育士 B >

課題 1 保育所保育指針の中で、小学校との連携の重要性があげられています。小1プロブレムを解消し、小学校以降の生活や学習の基盤を育成するために、保育所はどのような取り組みを行うことが必要ですか。グループで話し合ってみてください。

課題 2 保育所保育指針の中で、防災に対する対策についての強化が示されています。今年になって大阪北部地震や記録的な大雨洪水の特別警報発令など、近畿でも大規模な災害が起こっています。このような大規模な災害から子どもたちの命を守るために、保育所としてどのような対策が考えられますか。グループで話し合ってみてください。

課題 3 4歳児と5歳児の2クラスで天王寺動物園まで所外保育に出かけました。児童数は4歳児・5歳児のクラスとも25名、引率は4歳児・5歳児のクラスとも担任と応援保育士の2名で、施設長が全体把握者として引率しました。

2クラスとも子どもたちは活発で元気なクラスです。

4歳児・5歳児でそれぞれ分かれ、クラス行動をとり動物を観察することにしました。施設長は児童の状況から5歳児クラスに同行しました。途中で、人数を数えたところ、4歳児が1名いないことがわかりました。今から保育士はどのような行動をとればよいと思いますか。また、今後このようなことが起こらないようにするにはどのようなことが必要ですか。グループで話し合ってみてください。